



梅の初収穫 五百年続く曾我の梅づくり

小田原市特産、梅の初収穫が、五月二十九日に曾我の梅林で行われました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、雨がっぱを着た女性たちは丁寧に梅の実を摘んでいました。今年は、梅の実がふくらむころ雨が多く寒かったことから、収穫期が例年より一週間ほど遅れたものの、収穫量は平年並の五百トンが見込まれています。十八日から二十日までの三日間、梅干し用生梅が城址公園内二の丸お休み処前で即売されます。時間は午前九時から。詳しくは、農政課☎33-1494にお問い合わせください。



成人学校スプリングセミナー 力がこもる抽選の手

五月二十四日、中央公民館で成人学校の申し込みが行われました。前回からはがきで事前申し込みができるようになったこともあり、今回は特に希望者が増えています。当日は、午前十時の受け付け前からたくさんの方がつめかけました。

いろいろな講座の中で、百回めを迎えた今回は庭木の手入れや楽しく歌う発声講座、久能靖さんによるニュースの背景の講座に人気が集。抽選の結果に一喜一憂する姿が見られました。

十月からはオータムセミナー、一月からはウインターセミナーが開かれます。気に入った講座がありましたら申し込んでください。

ページ 主な内容

- ② 市職員募集・市営住宅入居者募集・市長随想
- ③ 大きく育て3基金・まいたうんれぼーと
- ④⑤ 特集 高齢者の元気を支える・時のまろうど
- ⑥⑦ きらめき情報・けんこうコーナー
- ⑧ タウンセンターの愛称募集

市職員を募集します

試験日程を例年より早めました



市は、職員を募集します。希望する方は、「小田原市職員採用試験の案内」をお受け取りください。案内は、市役所職員課、総合案内のほか、支所・連絡所と消防本部に用意してあります。

●申込受付 七月三日(月)～七日(金) 午前八時三十分～午後五時

*申し込みは、必ず本人がおい

でください。代理や郵送での申し込みは、受け付けません。

●提出するもの

①申込書

②受験票

③成績証明書一通(受験申込時までのもの)

④写真(縦五・五センチ×横四・五センチ、上半身・脱帽・正面向き)

- 提出先 職員課(市役所三階)
- 第一次試験
- ①日時 七月三十日(日) 午前九時～午後三時(終了時間は、職種によって異なる)
- ②会場 城山中学校(小田原駅西口徒歩十分)
- ③試験内容 学歴に応じて教養試験、専門試験または適性試験、性格検査(試験の出題分野は「小田原市職員採用試験の案内」で確認を)
- 第一次合格発表 八月中旬
- 第二次試験(第一次試験合格者が対象)
- ①小論文・身体検査 九月十四日(木) 午前九時～午後四時
- ②面接試験 九月下旬～十月上旬
- 最終合格発表 十月下旬
- 給与 現行の一般事務の初任給は、大卒者十八万五五百円、短大卒者十六万七千二百円。卒業後に職務経験がある場合は、この額に一定の基準で加

職員採用試験

職 種	採用予定人数	受 験 資 格	第1次試験科目
一般事務	15人程度	大学卒：昭和44年4月2日以降に生まれた方 短大卒：昭和46年4月2日以降に生まれた方 ＊いずれも平成8年3月卒業見込みの方を含む	教養・適性・性格
保 母 幼稚園教諭	若 干 名	大学、短大または専修学校の専門課程を平成8年3月に卒業見込みの方で、昭和46年4月2日以降に生まれた方	教養・専門・性格
栄養士	若 干 名	＊免許(保母・幼稚園教諭は両方の免許)が必要	
保 健 婦	若 干 名	学校教育法による大学の専門課程または保健婦助産婦看護婦法による保健婦学校・保健婦養成所を卒業した方で昭和31年4月2日以降に生まれた方 ＊平成8年3月卒業見込みの方を含む ＊免許が必要	教養・適性・性格
土木技術	若 干 名	大学の専門課程を平成8年3月までに卒業または卒業見込みの方で、昭和44年4月2日以降に生まれた方	
機械技術	若 干 名	大学の専門課程を平成8年3月までに卒業または卒業見込みの方で、昭和44年4月2日以降に生まれた方	教養・適性・性格
消 防 職	若 干 名	大学卒：昭和44年4月2日以降に生まれた方 短大卒：昭和46年4月2日以降に生まれた方 ＊いずれも平成8年3月卒業見込みの方を含む ＊身長・体重などの身体的条件あり	

注：短大生には、国家公務員Ⅱ種基準に合致する専門学校(修業年限2年以上かつ1600時間以上の授業)を含む。

算します。そのほかに、調整手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当などを、それぞれの支給

条件に応じて支給します。

●問い合わせ 職員課 ☎331241

市営住宅の入居者を募集

今回募集する戸数は表のとおりですが、空家ができて戸数が増えることがあります。受け付け以降にできる空家も、選考により入居者を決めますので、表にない住宅への入居の申し込みも受け付けます。

なお、今回応募して九月三十日までに入居できなかった方は、次回十一月の募集時に改めて申し込みをしてください。

募集のしおりと申込用紙は、市役所建築課(五階)、総合案内(二階)、各支所・連絡所、駅前ふらっとスポットでお受け取りください。

●応募できるのは

○平成六年六月二十三日以前から市内に住民登録をし、一年

以上続けて住んでいる方で、市税などの納入義務を怠っていない方

○成人の方

○持ち家のない方

○夫婦(婚姻者も含む)か親子を主体とした家族、または単身者(男性は六十歳以上、女性五十歳以上、または四級以上の身体障害者など一定の要件に当てはまる方)

*単身者が申し込めるのは表中*印の住宅です。

*基準月収額が次の範囲の方

・第一種住宅：十一万五千円を超え、十九万八千円以下(夫婦と子供二人のサラリーマン世帯の場合、年収で三百七十一万六千円以上四百九十六万

市営住宅入居者募集戸数(単位:戸)

入居は8月1日～9月30日

種別	住宅名	募 集 戸 数	
		抽 選	選 考
第1種	連正寺	2	1
	登田	4	4
	かすみのせ	1	1
	霞田	1	1
	浜	1	1
	柳町	1	1
	*桑原	2	1
	*春木	1	1
	*龍場	1	1
	*花里	1	1
第2種	連正寺	1	1
	霞田	1	1
	*谷津	1	1
	栢山	1	1
	柳町	1	1
	*桑原	1	1
	浅原	1	1
	*久所	1	1
	*仲沢	1	1
	*春木	1	1
合 計		26	10

注1 *印の住宅は単身の方も一定の要件に当てはまれば申し込みができます。

注2 選考とは抽選ではなく、国が定めた選考基準で入居者を定めるものです。

- ・第二種住宅：十一万五千円以下(前出の例の場合、年収で三百七十一万六千円未満)
- ※基準月収額は世帯人数や職業などにより、前記の範囲内で変わります。募集のしおりをご覧ください。募集のしおりを、確認してください。
- 必要書類(各一通)
- ①申込書
- ②平成六年分の所得関係証明書
- ③給与所得者は源泉徴収票または課税証明書
- ・事業所得者は課税証明書
- ・各種の年金(遺族年金、障害年金は除く)で生活している方は課税証明書、または年金証書と支払通知書の写し
- ③健康保険証の写し
- ④申込世帯全員の住民票
- ⑤家賃領収書の写し、または建物賃貸借契約書の写し
- ⑥婚姻中の申し込みは、仲人や

幼稚園就園費の補助申請をお忘れなく

市では、幼稚園の保育料等を

補助しています。

平成元年四月二日から平成四年四月一日までに生まれた園児(三歳児・五歳児)の保護者で、次に当てはまる方は、申請をしてください。

申請書とパンフレットは幼稚園にあります。

●対象

- 私立幼稚園の場合 市内に居住し、在園中(市外の園も可)の園児の保護者
- 市立幼稚園の場合 在園中の園児の保護者で、今年度納める市町村民税が非課税の世帯または均等割課税だけの世帯
- 問い合わせ 学校教育課 ☎331682

- 結婚式場などの第三者の証明書
- そのほか、市長が必要と認める書類
- 申込締切 六月二十三日(金)まで。午前八時三十分～午後五時(土、日曜日を除く)
- 申込場所 建築課(市役所五階)
- ※本人が家族の方が直接申し込みしてください。郵送では受け付けません。
- 公開抽選 七月三日(月)午前十時 市役所大会議室(七階)
- 問い合わせ 建築課 ☎33153380

市長随想

ジューン・ブライド

文 小澤 明



最近、6月の結婚式のご招待が大変多い。いうところの「ジューン・ブライド」である。古来、高温多湿の我が国では、特に梅雨の頃のジトくしたサッパリしない陽気が、正装と新鮮な山海の珍味、そして長い拘束時間を必要とする結婚式にふさわしくない、ということとで避けられてきた。「6月の花嫁は腐る」と、今の若者達が聞くことと怒りそうな言われ方さえ一部の地域では言われてきた。変化の時代とは言いがたも、要するにジューン・ブライドは日本とは関係がない。急増の原因は、結婚式場や旅行会社の宣伝が上手いことやライフスタイルの変化もあるが、カタカナで「ジューン・ブライド」という響きが、若い二人に何か幸せであつたかな未来を予感させるからであらうか。

実際に6月のヨーロッパは最高に快適である。梅雨どきの日本とは違って、大気は乾燥し、寒からず暑からず爽やかで、一年中の花がまとめて咲いてしまうような、鳥歌い、花いっぱい月である。また、6月は古代ローマの女神で女性の守り神とされるジュノーの月である。故に6月の花嫁は最高の幸せに包まれることになる。

世間のことは余りにしないで楽しくやろう。二人だけの新婚旅行は、ベストシーズンのヨーロッパへ、とそんなところだろうか、少し横目で喜々とした様子の式場の新郎新婦を見るのだが、しかしふと気がつく感動で頬を紅潮させている美しい花嫁、その傍らで愛おしさ、一抹の淋しさの風情あらわなご両親、特に目を真っ赤に泣きはらした父親の姿が目に入る。いつもの景色である。

最愛の娘を手放す親、新しい幸せを手にした花嫁、それぞれの哀歓が胸に迫って、内外のややこしい事情はさておき、これはこれでやはり人生劇場の最大最高のステージと、わけもなく納得してしまうのである。

何はともあれ、少子化傾向の著しい昨今、市長としては、心から「おめでと、ジューン・ブライド」と激励のエールを送りたい心境なのである。

大きく育てる3基金

人税、個人住民税の控除が受けられます。詳しくはお問い合わせください。

ふるさとみどり基金



ふるさとみどり基金、ふるさと文化基金、社会福祉基金を三基金として積み立て始めてから九年が経ちました。

三基金は、市民の皆さんからの寄付金と市の積立金からなり、その利子をもとに、各基金の目的に沿った事業を行っています。基金への寄付は、所得税、法

昨年度は、市街地の歩道にフラワープランターを設置、生け垣づくりの補助、住宅を新築した方への記念樹を配布などをしました。

今年度も引き続き、沿道の緑化、生け垣づくりの補助、グリーンライフサークルに苗木を配ります。

●問い合わせ 公園緑地課 ☎ 1586

ふるさと文化基金

昨年度は、北村透谷没後百年展と講演会、小田原文学散歩、「北村透谷展図録」の刊行など、文化イベントや郷土の歴史・文化にふれる事業をしました。

今年度は、終戦五十周年にあたり刊行される『(仮称)撃ちぬかれた本』語り伝えよう戦時下の小田原Ⅱ、また、本市の近世史研究に指導的役割を果たされた故内田哲夫さんの論文集の発刊の補助をします。

このほか、昨年に引き続き市民劇場や伝統芸能の指導者・後継者の育成など、地域の歴史・文化を知り、育てる事業を進めます。

●問い合わせ 文化交流課 ☎ 1706

社会福祉基金

昨年度は、社会福祉協議会を通じてひとり暮らしのお年寄り

へのふれあい訪問、障害者の慰安激励バス旅行など、福祉に役立てました。今年度も、地域ぐるみで高齢者を見守る「地域ふれあい運動」や、ボランティアの育成など、社会福祉活動を進めます。

●問い合わせ 福祉総務課 ☎ 1861

3基金の積立状況					単位:円
基金名称	寄付件数	寄付金額	市の積立金	平成7年3月31日現在の積立額	
ふるさとみどり基金	158 (20)	81,087,236 (6,792,187)	630,000,000	919,298,002	
ふるさと文化基金	178 (15)	83,397,690 (2,207,023)	630,000,000	745,217,052	
社会福祉基金	556 (51)	294,358,586 (15,173,298)	580,000,000	866,900,249	

()内は平成6年度中の件数と金額

中小企業診断アドバイザーを派遣します

最近売り上げが伸び悩んでいる。近々店舗の改装を予定している。効果的な販売促進のやり方について、具体的なアドバイスをほしい。

このような方に、専門的知識と実務経験のあるアドバイザー(中小企業診断士など)を派遣して、指導や助言をします。対象は、市内に店舗または工場をお持ちの中小企業者。費用は市で負担します。

●問い合わせ 商工課 ☎ 1511

納めていますか 国民年金

第一号被保険者として国民年金に加入している自営業などの

今回、広報レポーターを体験してみ、この『広報おだわら』の仕組み、発行過程の大変さに触れただけではなく、私たち市民も気軽に紙面づくりに参加できるのだ、ということ、また、広報広聴課の方々の、それを望んでいるのだという現状を知ることができた。

私たちが市の動きを知る第一歩を担っている「広報おだわら」であるといえよう。皆さんが感じる読みにくさ、わかりづらさをはじめ、その他気がついた点はなんでも、市民の生の声として広報広聴課へ伝えることだ。

広報する側の努力と、読者側の意見とが、微妙な響きをもって共鳴し合うことによって、『広報おだわら』は、私たち市民の生活により密着した、生きている情報紙として躍動していくことだろう。

9月15日の「敬老の日」までに、結婚50年、結婚60年、結婚70年を迎えるご夫妻に祝い状と額縁をお贈りします。地区の民生委員にお申し出ください。

●対象 今年の9月15日までに、引き続き3か月以上市内に住み、現在市の住民基本台帳等に記載されている夫妻で、次のいずれかに当てはまる方。なお、婚姻の届出がされていない場合も当てはまります。

○結婚50年…昭和19年9月16日～昭和20年9月15日の間に結婚した夫妻

○結婚60年…昭和9年9月16日～昭和10年9月15日の間に結婚した夫妻

○結婚70年…大正13年9月16日～大正14年9月15日の間に結婚した夫妻

※過去に対象であったのに手続きを忘れてしまった夫妻も今回お申し出ください。

●申出期限 6月28日(水)

●問い合わせ 高齢福祉課 ☎ 1841

長寿のご夫妻に記念品 民生委員に申し出を

免除制度をご存じですか

失業している方や学生の方など、収入が少なく、保険料を納めるのが困難な方は、保険料を免除しますのでお気軽にご相談ください。なお、免除された期間は、納めた場合の三分の一として計算されます。また、十年以内でしたらあとから納めることもできます。

●問い合わせ 保険年金課 ☎ 1867

重度障害者医療証をお送りします

健康保険に加入している方で、一定の障害の認定を受けた方が、病院などにかかったときの健康保険の自己負担額と、入院時の食事代の自己負担額を市が助成しています。

いまお持ちの医療証の有効期限は六月三十日までです。引き続き当てはまる方には、市から新しい医療証を送ります。なお、老人保健医療制度(国の制度)国民健康保険に加入している重度障害者の方は、いまお持ちの医療証を引き続きお使いください。

●問い合わせ 保険年金課 ☎ 1843

ハリン 地震救援金にご協力を

救援金の受付窓口を市役所2階の福祉総務課に設けました。救援金は、日本赤十字社を通じ、被災地に届けられます。皆さんのご協力をお願いします。

●問い合わせ 福祉総務課 ☎ 1863

生きていく情報紙づくりを

まいたうん れぽーと

広報レポーター

佐藤久仁美 福山在住 26歳

い。色使いや写真の活用など、工夫をしているが、加減や効果が、まだ把握できていない。

問 市民自身が参加できる紙面づくりをすれば、親しみを持てるのではないだろうか。もっと、市民の意見を載せてはどうか。

答 四、五ページ目では、記事に関係のある市民に登場してもらっているが、まだまだ少ないと思っている。

問 七月十五日号から、小学六年生の子供レポーターも登場。今募集している川柳も掲載を始める予定。

問 市民の登場も、団体の役職



「広報を読んだ募集やイベントに参加してくださるなど、皆さんの反応が目に見える、嬉しいですね。読んで行動できるような広報紙」をめざしています。いろいろな問題を抱えています。一つ一つ解決したいと思っています」

最後に、広報広聴課から皆さんへのひとこと。

「広報を読んだ募集やイベントに参加してくださるなど、皆さんの反応が目に見える、嬉しいですね。読んで行動できるような広報紙」をめざしています。いろいろな問題を抱えています。一つ一つ解決したいと思っています」

救援金の受付窓口を市役所2階の福祉総務課に設けました。救援金は、日本赤十字社を通じ、被災地に届けられます。皆さんのご協力をお願いします。

●問い合わせ 福祉総務課 ☎ 1863

安心できる暮らしを

高齢者の 元気を支える



入浴を待つ間に楽しくお話（潤生園）

小田原市でも、「高齢化」が着々と進んでいます。それは単に人口に占める高齢者の割合が高くなっているということだけでなく、手助けを必要とする高齢者が増えているのです。高齢者がいつまでも元気で安心して暮らせるような地域社会づくりが求められています。



お変わりないですか？（訪問入浴サービス）

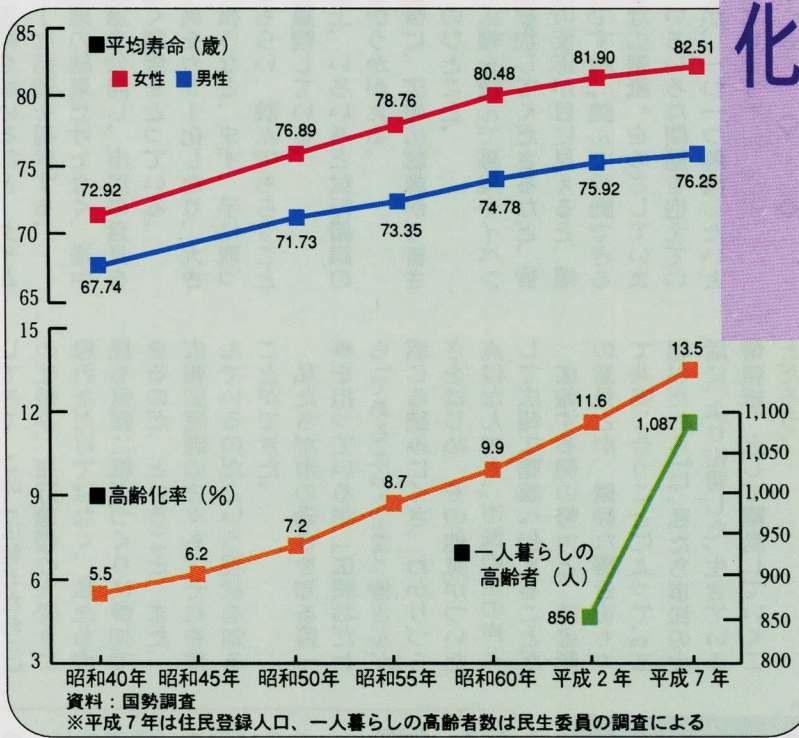
利用者の声

夫は、週に一回来てくれる訪問入浴をとても楽しみにしています。歩くことが難しくなってから入浴には苦労していたので、助かっています。

進む高齢化

総人口に占める六十五歳以上の人口の割合を「高齢化率」といいます。小田原市の高齢化率は、昭和四十年には五・五パーセントだったのが、三十年たった現在、十三・五パーセントにもなっています。子供の数が少なくなったことにもよりますが、この間に平均寿命は十歳近くも伸びたのです。

そして同時に、ねたきりや痴ほう性などで、介護を必要とする高齢者も増えています。



介護力のあ る社会へ

昔ながらの「家族」像は大きく変わり、家庭での介護力は低下してきました。核家族化が進み、高齢者の一人暮らしが増えたこと、これまで主に介護の役割を担っていた女性の社会進出が進んでいることなどが、その背景にあります。このような介護力の低下は、健康な高齢者にとっても不安なこと。家族全員で、地域社会全体で介護力をアップしなければなりません。

地域ぐるみ で支えよう

例えば、大きな地震が起きたとき、近所の高齢者をだれが助けますか？ ねたきりにならないまでも、高齢者は日常生活に

不便を感じています。ふだんから地域ぐるみで高齢者を見守り大切にしたいものです。

在宅福祉サービスチ ームに参加を

「一人の不幸も見逃さない」を合い言葉に、各地区社会福祉協議会の協力で、市内全域に在宅福祉サービスチーム（二百三十チーム）ができました。地域の福祉ニーズや高齢者に関する情報を集め、温かい近隣扶助をめざします。活動にご協力いただける方は、ぜひ社会福祉協議会にお電話ください。

調査活動

地域内の援護を要する人がどんな福祉サービスを求めているのかを調べます。

見守り活動

調査をもとに、必要と思われる人を対象に、訪問、安否確認などの見守り活動を行います。また、外出時の介助などにも取り組みます。

●問い合わせ 社会福祉協議会 ☎4000

城址を彩る植物の図象 小田原城紋章展「植物紋」

梅、桜、松など、城址公園で見られる植物を題材にした紋章を、小田原城天守閣で展示します。

身近な植物を巧みに取り入れ、洗練された優美なデザインは、美術的にも高く評価されています。見事な図案化の手法や豊富なバリエーションをお楽しみください。

●期間 6月17日(土)～8月31日(木)

●入場時間 午前9時～午後4時30分(開場午後5時)

●会場 小田原城天守閣 中4階

●協力 国選択無形文化財紋章上絵保存会

●天守閣入場料 大人280円・小人110円

●問い合わせ 小田原城天守閣 ☎1373

小田原花火大会 あなたの花火を打ち上げよう

小田原花火大会は、今年も8月8日(火)に酒匂川スポーツ広場で開かれます。

この花火大会を、見るだけでなく参加して楽しめる大会にしようと、観光協会は「市民の花火」を募集しています。あなたも1口いかがですか。

●申し込み 参加費を、現金書留で6月23日(金)（必着）までに、小田原市観光協会（〒250小田原市城山1-21）へお送りください。

●問い合わせ 小田原市観光協会 ☎25002



ナースの世界へどうぞ 看護体験の男女高校生募集

市立病院は、今年も「二日看護体験」を開きます。看護に関心をお持ちの高校生の皆さん、白衣を着て看護を体験してみてください。看護への理解を深められるでしょう。

●日時 7月25日(火)・27日(木)・28日(金)の3日間（各日とも午前9時～午後

※体験日は7月10日(月)ごろ

時のまろろど

新・北條五代記(3)

史跡小田原城跡調査整備委員会委員
静岡大学教授 小和田 哲男

北條早雲の伊豆討入

興国寺城は伊豆の喉元といつてよい位置にあった。いまでも興国寺城址に立つと、伊豆半島がよく見える。当時も伊豆の情報はよく入ったものと思われる。『北條五代記』にもおもしろい記述がある。

新九郎達例となぞらへ、伊豆国修善寺の湯にしばらく入って、伊豆の国の様子をつぶさに聞届、伊豆の国を切てとらんと思慮をめぐらさる...

つまり、早雲自らつくふつうの老人になりすまし、修善寺の湯につかりながら、伊豆の情報蒐集をしたというのである。そして、こうして得た情報から、早雲は堀越公方の内紛を知る。当時、伊豆で最大の勢力をも

つていたのは堀越公方であった。堀越公方というのは、本来は鎌倉府のトップとして鎌倉公方になるべく、将軍義政の弟政知が関東に下されたもので、鎌倉に入る事ができず、伊豆の堀越(現在の静岡県田方郡山町)に居を定めたため、まわりから堀越公方とよばれていたのである。

初代堀越公方足利政知には三人の男子がいた。長男が茶々丸、二男が潤童子、三男が清見である。茶々丸だけが先妻の子で、あと二人は後妻田満院の子であった。

田満院がわが子潤童子をあとつぎにしたいため、先妻の子茶々丸をささいな罪で牢に入れてしまった。

延徳三年(一四九二)四月、



山山城址

足利政知が病死したとき、そのどきくさまぎれ、茶々丸が牢から脱出し、田満院と潤童子を殺し、自分が二代目堀越公方になることを宣言した。

ところが、茶々丸と、政知のときからの堀越公方の重臣たちとの間はしつくりいつていなかっただけである。早雲はそのあたりの情報をつかんだ。

従来、早雲の伊豆討入を延徳三年とするのが通説だった。しかし、延徳三年は、政知の死、田満院、潤童子の死んだ年であつて、早雲の伊豆討入は二年後の明応二年(一四九三)とみるのが妥当と思われる。

さて、早雲の方であるが、興国寺城で作戦を練り、今川氏親さらに葛山氏からも兵を借り、五百ほどの兵で堀越御所を夜襲

した。茶々丸はそこで討たれたとも、近くの守山に逃れ、そこで自刃したとも、さらには落ちのびていったともいわれるが、その時点で堀越公方の政治生命が絶たれたことはまちがいない。

『北條五代記』によると、そのとき早雲は、伊豆の国中に「風病」が蔓延しているのを見て、薬を取りよせて治療させたり、年貢をそれまでの五公五民から四公六民に軽減したりしたとする。同書が、「伊豆一国は一月で平定された」と記すのは誇張だとしても、「民政」に意を用いたことは事実だったと思われる。

それにしても、実に鮮やかな国盗りだった。堀越御所の近くに新たに城を築き、そこを居城として移っていった。これが山山城である。

友好の握手で戻せ北方領土

給食サービス

毎日の食事づくりがままならないという高齢者に食事をお届け

在宅福祉サービスの利用状況(平成6年度)

ショートステイ	552人
ホームヘルパー	368人
デイサービス	648人
給食サービス	284人
訪問入浴サービス	202人

ホームヘルパー

手助けが必要な高齢者を家族に代わって介護し、日常生活のお手伝いをします。

ショートステイ

一時的に家庭での介護ができなくなったときに、短期間、特別養護老人ホームなどでお預かりします。



一つひとつ心を込めて

デイサービス

日帰りでケアセンターに送迎し、入浴、食事、日常動作訓練などをします。



潤生園で一日ゆったり

訪問入浴サービス

ふろおけなどを積んだ入浴車が家庭に向き、部屋の中で入浴サービスを行います。

ルビーホームがオープン!



ルビーハウスの個室には夫婦用の部屋も

下曽我駅のそばに、新しい老人福祉施設がオープンしました。明るく快適な生活の場として、また、地域の在宅サービスの拠点として、市内では、潤生園、西湘老人ホーム、陽光の園に続く4か所目の施設です。

- 1階：ケアセンター
- (ルビーセンター)
- 2・3階：特別養護老人ホーム(ルビーホーム)
- 4・5階：ケアハウス(ルビーハウス)
- 所在地 小田原市曾我光海2-1(下曽我駅から3分)
- 問い合わせ ルビーホーム ☎ 1278

マイクロバスで市の勉強 動く市政教室参加者募集

市内入生田に新築された温泉地学研究所をご存じですか。温泉、地下水、地震などの調査をする全国でも珍しい施設です。今回の動く市政教室は、この研究所をじっくりと見学、消防署で起震車を体験し、保健センターでは健康について保健婦の話を聴きます。地球とカラダに優しい市政教室にどうぞ。

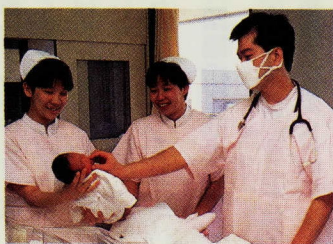
- 期日 7月14日(金)
- 集合 市役所前午前9時
- 対象 市内に在住の18歳以上の方25人程度 ※定員を超えたときは抽選
- 持ち物 昼食
- 費用 無料
- 申し込み 6月30日(金)までに広報広聴課市民対話係 ☎ 331263へ

フラワーガーデンのもよおし セントポリア 展示会

- 日時 6月20日(火)〜25日(日) 午前9時〜午後4時30分
- 会場 フラワーガーデン トロピカルドーム
- 内容 一年間の育て方と葉ざしなどのふやし方
- 定員 申込先着順35人
- 受講料 無料
- 申し込み 小田原フラワーガーデン ☎ 2814 (6月16日(金)午前9時30分から受け付け)

園芸教室

- 日時 6月25日(日)午後



● その他 ユニホーム、昼食などは病院で用意します。また、参加者には記念写真をテレフォンカードにして差し上げます。

● 問い合わせ 市立病院看護部 ☎ 33175 内線532

きらめき情報

人口 199,783人
世帯数 67,360世帯
(5月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

中央公民館図書室のお休み

7月5日(水)・6日(木)。図書資料の修繕、視聴覚資料の整理などのため、なお、中央公民館は平常どおり開館。問い合わせ中央公民館 ☎3305300

またあう日まで

チユラピスタ市民訪問団

5月1～5日、海外姉妹都市アメリカ・カリフォルニア州チユラピスタ市から、シヤーリー・ホートン市長を団長とする一行17人が小田原を訪問。受け入れには、民間団体や国際交流ボランティアなど、たくさんの方の協力をいただきました。一行は、北條五代祭りやホームビジットなどを通じ、交流を深めました。問い合わせ文化交流課 ☎331707

グリーンライフサークル新しい仲間が

今年度2団体が加わりました。○フラワーメッセージ(久野)

展示

教科書展示会

県教育委員会が、小・中・高校と養護学校用の教科書を表示。6月29日(木)～7月8日(土)午前9時～午後4時30分。足柄小学校家庭科室と図工室で。問い合わせ足柄下教育事務所 ☎221151

浄化槽の利用方法は

下水道排水設備の改造工事など、いらない浄化槽は、槽内を清掃してポンプを設置し、雨水の貯溜槽などにすることができ。ほかに、浄化槽を撤去する、槽上部を取りこわして槽内を砂で埋め戻すなどの処理方法があります。どの方法で処理をするのか、施工のときに検討を。問い合わせ下水道総務課 ☎331614

スポーツ

歩け歩けの会 湯本阿弥陀寺へ銭洗弁天

○たかなし町をきれいにする会(18区)。グリーンライフサークルは地域の緑化やみどりのパトロール活動します。問い合わせセフラーガーデン ☎342814

テニスを楽しむ日

城山庭球場を無料開放。7月2日(日)午前10時～午後4時(雨天中止)。ラケット、テニスシューズ(クレイコート用)、タオルを持参。クラブ単位での参加はご遠慮を。また、ふだんテニスをする機会に恵まれない方と初心者の方に希望者を対象に指導も。指導は午前と午後の2回(無料)。小田原ソフトテニス協会と小田原テニス協会が。指導希望者は会場で協会員に申し出る。なお、競輪開催日は駐車場の確保が困難です。問い合わせ体育課 ☎331733

夏休み子ども卓球教室

7月25日(火)～29日(土)午後3～5時。スポーツ会館で。対象は市内在住の小学1～6年生。先着40人。参加料2000円(傷害保険料を含む)。運動のできる服装で、卓球ラケット、上履き、タオル持参。申し込みは7月11日(火)～15日(土)午前9時～午後5時。申し込み・問い合わせスポーツ会館 ☎2465

フォークダンス一日教室

初心者大歓迎、一人でもどうぞ。7月9日(日)午前10時～正午。スポーツ会館で。参加料200円。運動靴、タオルを持参。問い合わせフォークダンス協会 ☎221667

募集

市立病院看護婦等奨学生

看護婦や助産婦をめざし、現

競技名	開始時間	会場	対象	チーム編成(1チーム)	募集人数
ドッジボール	9:00	城山陸上競技場	小学生(低・高学年)	10～14人	30
インディアアカ	9:00	関東学院大学体育館	市民(男女別)	4～6人	各25
ベタンク	9:00	鴨宮運動広場	市民	3～4人	80
ゲートボール	8:30	酒匂川スポーツ広場	市民	5～7人	72

実施日は7月23日(日)

第53回国体開催決定記念 市民総合体育大会でふれあい競技を

7月に、平成10年の第53回国民体育大会「かながわ・ゆめ国体」の開催が正式に決定。これを機会に、従来の地区対抗方式で実施している市民総合体育大会に、ふれあい競技を公開で実施。日時・会場・参加募集は表のとおり。申し込みは23日(金)までに直接、国体推進課(市役所5階)へ。応募多数のときは抽選。問い合わせ国体推進課 ☎331662

男性のためのくらし専科

学校で家庭科を習わなかったお父さんたちに、生活の技術を伝えるボランティア「くらしの講師」を募集。男性のためのくらし専科は今年の秋から開設予定。講師に登録した方は、男性グループからの申し込みがあったとき、実習を含めた2時間ほどの講座を担当。内容は簡単な料理や裁縫、編み物、インテリア、おいしい紅茶のいれ方、子供の遊ばせ方、家庭介護など。謝礼は1回に交通費込みで1万円。募集は7月14日(金)まで。女性行政室(市役所5階)にある応募用紙に必要事項を書き、直接お申し込みを。申し込み・問い合わせ女性行政室 ☎331725

中央公民館 よいこ名作劇場

7月8日(土)。中央公民館視聴覚室で。先着70人。入場無料。①午前10～11時(開場は9時30分)「がんばれスミイ」②午後2～3時30分(開場は1時30分)「赤い風船」③小さな家族(児童劇)。また午前・午後とも絵本の読み聞かせも行います。出演は図書ボランティアでんとうむし。問い合わせ中央公民館 ☎330300

青年のつどいスタッフ やる気と行動力を

スポーツ活動や文化活動を通じて、青年層の仲間作りを進める「青年のつどい」のスタッフを募集。あなたの企画力、行動力そして情熱を生かして、同世代の仲間たちと青年のつどいを成功させませんか。18～30歳の市内在住、在勤、在学の方10人。7月14日(金)までに電話で申し込みを。申し込み・問い合わせ青年課 ☎331723

映画会

図書館こども映画会

午後1時開場、1時30分上映。

見学・学習

見て学ぶ県政教室

県総合防災センター(厚木市)の見学と防災の講演会。7月13日(木)午前8時50分～午後4時30分。小田原駅集合・解散、バスで送迎。参加無料。はがきに住所、氏名、年代、電話番号、見て学ぶ県政教室参加希望と書いて6月30日までに申し込みを。定員45人。定員を超えたときは抽選。申し込み・問い合わせ青年課 ☎331723

夏休み親子の ともじびのつどい

対象は小学生とその親。県立湘南老人ホーム(秦野市)と県総合防災センター(厚木市)を見学。バスで小田原から案内。7月26日(水)午前9時小田原駅集合。参加無料。7月3～14日に電話で受け付け。定員40人。定員を超えたときは抽選。申し込み西湘地区行政センター地域福祉課 ☎221151内線3046

外国語指導助手小田原市に暮らして①

外国人に日本や小田原のまちはどのように映っているのでしょうか。日本で生活する外国語指導助手に伺いました。まちづくりのヒントが見つかるかもしれません。



アレキサンダー・ハラバさん

日本の基礎教育は世界的に有名です。でも、成人教育はそれほど進んでいません。アメリカには、その地域に住む人であれば入学のできるコミュニティ・カレッジがあり、高等教育機関に通えない人や、技能を身に付けたい人が通っています。

天文学、演劇、自動車修理、歴史、ワインのきき酒、溶接など、ここでの科目は膨大です。そして授業は夜、しかも週末に行われるため、働きながらでも学ぶことができます。小田原の人は学ぶことにとても興味があると思います。英語を学ぶ人、美術を学ぶ人と、いろいろな学ぶ人の姿を自身の目で見てきました。また、新しく自然系博物館や

外国語指導助手

国際感覚を高めることと外国語教育の充実を目的に、市立中学校の外国語の授業に、年間を通して外国語指導助手を招いています。アレキサンダー・ハラバさんは23歳のアメリカ人。白鷗、城北、橘中学を担当しています。

民プラザ

講演会 子どもと耕すーやってみようという畠

子どもの成長を願う親として考えませんか。6月29日(木)午前10時～11時50分。中央公民館ホールで。講師は田中周子さん。会費450円。託児予約制150円。問い合わせ小田原友の会・玉川 ☎245626

けんこう コーナー

○問い合わせ申し込みは
保健センター ☎47-0820へ

●成人病予防

40歳以上の方に、基本健康診査、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診の「受診券」を誕生月前にお届けします。職場などで健康診断を受けていない方は受診してください。

●基本健康診査・がん施設検診

○対象 40歳以上
○場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関

●受診料 基本健康診査 無料

(精密検査まで行ったときは1000円)、肺がん検診 1000円(喀痰検査を行ったときは2000円)、大腸がん検診 6000円、子宮がん検診 1000円、乳がん検診 4000円

○受診料 基本健康診査 無料
(精密検査まで行ったときは1000円)、肺がん検診 1000円(喀痰検査を行ったときは2000円)、大腸がん検診 6000円、子宮がん検診 1000円、乳がん検診 4000円

健康おだわら 普及員決まる

普及員の主な活動は

- 減塩味噌汁の試飲会や体操教室などの健康教室の開催
- 健康のついでや、地域を歩く会などの開催
- 「普及員だより」を発行し地域への健康情報を提供
- 市の保健事業への協力と地域への参加の呼び掛け

緑	小林久美子 木戸千代子 小瀬村玉枝	柴田敬子 田中シマ子 東富水	内海千代子 下府中	川口典子 福島時代 角田富美子
新玉	中島秀子 竹縄慶子	加藤雅江 鈴木正江 岩崎美美子	小泉純子 露木小夜子 飯山登美子	島村和子 高橋和子 高沢紀代美
万年	山田和子 杉崎優子	譲原美美子 古澤アイ子	三宅圭子 鈴木久美子 杉山規子	日比野文江 寺田文子 深瀬啓子
幸	中西由季子 鈴木弘子	木村和子 小峯馨子 森祐美子	小林和江 櫻井美智子 小澤洋子	川瀬貞子 鈴木かつ枝 森本二三子
十字	本多早苗 勝俣景子	星野薫 瀬戸君代 下田真知子	東理貞子 豊川	片浦
足柄	藤井ひとみ 高橋益子	宮内方子 大窪	湯本悦子 村山ツネ子 西垣真由美	南
芦子	市川道子 江崎直美	若林ふみ子 小野貴代子 中田郁子	鈴木房江 神野文子 渡邊幸子	北
二川	杉山久美子 板垣裕子 高橋フサ江	早川	小沢ツヤ子 石川はる恵 国府津	菅我

敬称略

※子宮体部がん検診(1700円)は、問診の結果医師が必要と認めた方に行います。※30歳代の方の婦人がん検診は医療機関でも受診できます。保健センターまで電話でお申し込みください。

がん集団検診

○胃がん(電話申込)
○対象・定員 40歳以上・60人
○日時・会場 6月20日(火) 農協片浦支店(根府川公民館) / 22日(木) 国府津公民館 / 7月18日(火) 農協大窪支店 / 19日(水) 農協早川支店
○受付 午前8時～10時30分
○受診料 5000円

●予防接種

○予防接種を受ける方は、接種会場や接種を受ける医療機関にある「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。

○母子健康手帳をお持ちください。
○体温は、予防接種会場や予防接種を受ける医療機関にある体温計で測ります。

○集団接種
ツベルクリン反応とBCG
○対象 3か月～47か月児
○日程 6月20日(火)ツベルクリン反応検査 / 22日(木)判定とBCG / 27日(火)ツベルクリン

反応検査 / 29日(木)判定とBCG / 7月11日(火)ツベルクリン反応検査 / 13日(木)判定とBCG
○時間 午後1時30分～2時30分
○会場 保健センター

個人接種

○今年度からDT混合2期、風しん、日本脳炎の予防接種が個別接種に変わりました。取扱医療機関は健康カレンダーをご覧ください。

●DT混合1期(ジフテリア・百日せき・破傷風)
○対象 3か月～89か月児
○お勧めする年齢 生後3か月～12か月
○接種回数 初回1～3週間隔で3回接種、追加1回接種、12か月～18か月の間に1回接種

●DT混合2期(ジフテリア・破傷風)
○対象 11歳～12歳児
○お勧めする年齢 11歳
○接種回数 1回

●麻しん(はしか)
○対象 12か月～89か月児
○お勧めする年齢 生後12か月～24か月
○接種回数 1回

●風しん
○今年度から幼児も受けられます。幼児は麻しん接種後に受

けてください。中学生は男女とも受けられます。
○対象 12か月～89か月児 / 12歳～15歳(以前に風しんまたはMMRの予防接種を受けていない方)

○お勧めする年齢 生後12か月～36か月 / 6歳～13歳 / 14歳
○接種回数 1回

●日本脳炎1期
○今年度から2期・3期が受けられます。
○対象 6か月～89か月児
○お勧めする年齢 初回3歳、追加4歳
○接種回数 初回1～4週間隔で2回接種、追加1回接種、12か月～18か月の間に1回接種

●日本脳炎2期
○対象 9歳～12歳児
○お勧めする年齢 9歳
○接種回数 1回

●日本脳炎3期
○対象 14歳～15歳児
○お勧めする年齢 14歳
○接種回数 1回

●献血
○日程 6月22日(木)・29日(木) 小田原駅東口 / 7月1日(土) 町屋公民館 / 8日(土) 下曾我公民館 / 17日(月)・27日(木) 小田原駅東口
○時間 午前10時～正午 / 午後1時～3時

●もよおし

マタニティクラス(4日間コース)

○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 7月3日(月)、6日(木) 11日(火)、18日(火) 午後1時20分～4時
○場所 保健センター

○持ちもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 7月27日(木) 午後1時20分～午後4時

時20分～午後4時
○場所 生きがいふれあいセンターいそぎ(保健センター隣)
○持ちもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに分かれて行います。

●健康教室
○日時・内容 7月25日(火) 午後1時30分～3時30分・講話「歯槽膿漏の予防」
○講師 小田原歯科医師会・上野益卓さん
○場所 保健センター

●保健所だより

小田原保健所 ☎3135
●1～2歳児歯科検診
7月6日(木)、20日(木) 午前9時～10時30分 母子健康手帳と歯ブラシ持参
●歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談(電話予約制)
7月7日(金) 午前9時～11時
●精神保健相談(アルコール相談を含む・電話予約制)
6月29日(木)、7月6日(木)、20日(木) 午後1時～3時
●思春期・痴ほう老人相談
●電話相談 毎週月・金曜日 午前9時～午後4時
○個別面接相談(電話予約制)
6月22日(木)、7月13日(木) 午後1時30分

●外国籍県民結核健康診断(電話予約制)
6月26日(月)、7月10日(月) 受付時間午前9時～10時30分
外国人登録をしている方が対象。日本語の分からない方はなるべく通訳のできる方と。
●新生児訪問指導員の募集
小田原保健所では、出生後間もない初めてのお子さんがいるお宅へ、希望により育児などの訪問指導を行っています。現在この指導員を募集中。助産婦などの資格をお持ちの方が対象。

●休日診療カレンダー

受付 午前9時～11時30分
午後1時～3時30分
健康保険証をお忘れなく!

		内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
6月	18日(日)	○	○	○	○	○
	25日(日)	○	○	○	○	○
7月	2日(日)	○	○	○	○	○
	9日(日)	○	○	○	○	○
	16日(日)	○	○	○	○	○
	23日(日)	○	○	○	○	○
	30日(日)	○	○	○	○	○

準夜間診療<内科・小児科>の受付は、毎日午後7時～10時
●休日夜間急患診療所 ☎47-0823
●休日急患歯科診療所 ☎47-0825
●休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

●乳幼児健診 7月 ☎561～564

持ちもの：母子健康手帳、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ
*1人目のお子さんが健診を受けるとき、集団指導を行いますので受付開始時刻までにお集まりください(3か月健診は全員受講)。
*3か月児・3歳児健診を受けるとき、母子手帳の診査票に必要事項を書いてください。
*1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診を行います。また、3歳児健診には尿検査もあります。

健診名 (生まれ年月)	会場 時間	生まれた日 実施日	1～7 6日	8～15 13日	16～23 20日	24～末 27日
3か月児 (7年3月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00					
7か月児 (6年11月生まれ)	保健センター 13:00～14:00		1～10 4日	11～20 12日	21～末 25日	
1歳6か月児 (5年12月生まれ)	保健センター 13:00～14:00		1～7 7日	8～15 14日	16～23 21日	24～末 26日
3歳児 (4年6月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00		1～10 4日	11～20 11日	21～末 18日	

●結核健康診断 ☎571

職場や学校で結核健診のない方は、もよりの会場で受診してください。

●印の会場で、希望で血圧測定・健康診断も行います。

▽対象 16歳以上の方

▽日程・会場

日程	会場	
	午前	午後
3日(月)	栄町・相原興業前	24区公民館
4日(火)	競輪場前	21区公民館
5日(水)	●居神神社	●25区公民館
6日(木)	はなぞの幼稚園前	スポーツ会館
7日(金)	益田広場	農協大窪支店
12日(水)	●農協板橋出張所	入生田公民館
13日(木)	福井島住宅集会所	多古公民館
14日(金)	消防北分署	●井細田公民館
17日(月)	農協石橋事業所	米神集会所
18日(火)	●農協江之浦事業所	●根府川公民館
19日(水)	西栢山公民館	早川小学校
20日(木)	●早川支所	58区事務所

○時間 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時
※時間は延長して行うことがあります。

リサイクル 情報

譲りたい品、譲り受けた品の登録をしています。毎月10日と20日(休日のときは翌日)午前9時～正午、直接または電話で市民生活課(☎33-1396)・駅前ふらつとスポット(☎33-3731)へ。なお、物品の預りしはしません。物品の引き渡しやトラブルなどは、当事者間で解決を。

●現在の情報
①譲ってください ミシン・電気こたつ(小型)・冷蔵庫(小型)・パン焼き器・ベビーベッド・チャイルドシート・ガスオーブン・シングルベッド・ピアノ
②譲ります 正絹袋帯 新品、黒の流水模様、バステルの小花模様・バイク(3輪50cc、88年式ホンダジョイ・サウナ・スキー用品一式(板、靴、ウェア、バッグ)・ベビーフェンス(新品同様)・ベビー用食事テーブル(いす付き、ロッキング、折りたたみ式)・サーフボード、ロングボード・ウェットスーツ(フルスーツ)・ベビーシート(自転車用・バギーカー・ベビータンス(取りに来られる方)・トースターレンジ(5年使用、取りに来られる方)・オーディオスピーカー・絵画・シルダーバック(新品)

●問い合わせ市民生活課 ☎33-1396

生き物にちなんだ名前を タウンセンターの愛称募集



地域センターの第一号施設として、市内中里に建てられている(仮称)川東タウンセンターの愛称を募集します。

この施設は、平成八年はじめにオープンする予定で、地上三階地下一階、延床面積が約八千平方メートルです。市民図書室をはじめ、多目的ホール、児童室、創作室、スタジオなどが備えられます。また、行政窓口としての機能も果たします。生涯学習やスポーツ、ふれあい交流や地域づくりなどのいろいろな活動に利用できます。

「環境元年」にちなんで、動物や植物など、生き物に関する親しみやすい愛称をつけてください。

●応募できるのは 市内に在住、在勤、在学の方

●応募方法 市役所、支所・連絡所にある応募用紙、または官製はがきに愛称一点と選んだ理由、住所、氏名、電話番号、職業または学校名を記入

●締め切り 六月三十日(金)

●(当日消印有効)

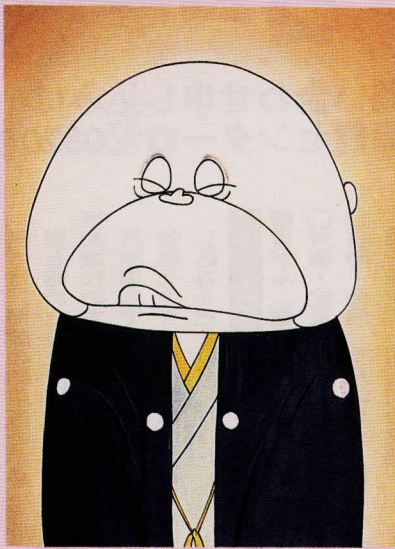
●発表 広報おだわら九月号

●記念品 採用された方(複数の場合は抽選で十人程度)に記念品を贈ります。

●応募先・問い合わせ 〒250 小田原市荻窪300 小田原市役所地域づくり課 ☎1389

時の顔

絵・近藤信一
(飯田岡在住)



柳家小さん (人間国宝)

集中豪雨に備えよう!



集中豪雨は、梅雨の終わりごろによく起こり、短時間で狭い

範囲に集中して降るため、予測できません。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどのおそれがあるので、造成地や扇状地がけ地付近では十分注意してください。



大雨情報をキャッチしたら、わが家の安全対策を!

大雨情報を聞いたから早めに準備をしてください。特に雨に弱い土地では、いつでも安全に避難ができるように、日ごろから家族で話し合っておくことが必要です。

- ラジオやテレビなどの気象情報にはくれぐれも注意する
- 市や関係機関の広報を注意して聞く
- 外出先にいる家族と十分連絡をとり、非常時に備える
- 危険な土地では、いつでも避難できる準備体制を整える
- 問い合わせ 防災対策課 ☎1855

小田原の自然再発見(2)

日当たりのよい草地に生育し、梅雨の晴れ間に見られる紫色の花は、季節の訪れを教えてください。花穂のようすが、弓矢を入れる鞆に似ているのでこの名前があり、夏になると花穂は枯れ、黒っぽくなることから夏枯草とも呼ばれています。利尿剤として利用され、かつては、家の軒先にぶら下がっているのを見ることができました。

(教育研究所研究員 松岡輝宏)



草地に咲くウツボグサ

防災講演会

阪神・淡路大震災の被災地で実際に活動をした職員の報告会と講演会を開きます。

- 日時 7月6日(木) 午後1時30分～4時
- 会場 中央公民館ホール
- 職員報告会 午後1時40分～2時40分
- 特別講演 午後2時50分～「阪神からの提言—神奈川県西部地震に備えて—」
- 講師 吉井博明さん(文教大学教授)
- 参加料 無料
- 問い合わせ 防災対策課 ☎1855

水防工法訓練

いつ発生するか分からない水害に備え、集中豪雨や台風シーズン前に、消防職・団員による水防工法訓練を行います。

- 日時 7月2日(日) 午前9時～正午
- 場所 酒匂川右岸東町地内(酒匂橋上流側)
- 問い合わせ 消防本部 防課 ☎4410

なぜ取り壊すの? 観覧車と飛行塔



準とした復原整備を段階的に進めています。

観覧車と飛行塔は、45年前に建築されたもので、とても古くなっています。これまで、いろいろと修繕をしてきましたが、直下型大地震が起きたときには、倒壊することが心配されます。大規模な耐震工事ができればよいのですが、中世の遺構を非常によくとどめているという点で特に貴重な屏風岩の上に建っているため、地盤を掘ることができません。子供たちの安全を考え、平成7年度中に取り壊すことにしました。

城址公園の観覧車と飛行塔を取り壊すことになりました。長い間親しまれてきた施設をなくすのは残念ですが、それには大きく2つの理由があります。

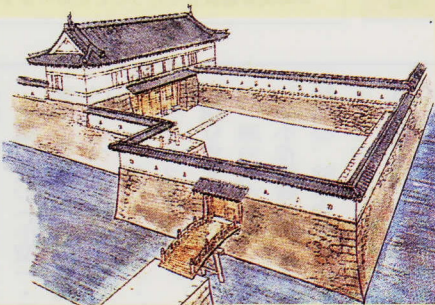
お城は国民みんなの財産 老朽化し倒壊が心配

城址公園として親しまれている小田原城は、450年に及ぶ長い歴史を持っています。中世戦国時代の遺構と、近世江戸時代の遺構が共存し、それぞれの特徴的な遺構が今日まで良好に残されているという点で、全国のお城の中でも特に貴重な文化遺産なのです。そのため、将来にわたって保護、保存すべきものとして、昭和13年、34年、52年に国の史跡に指定されています。

市は、城跡を保存するため、野球場、市役所、三の丸小学校などをほかへ移し、中堀と住吉橋を復原するなどしてきました。現在は、平成5年に策定した「史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想」により、江戸時代末期の姿を標



- 問い合わせ 観光課 ☎523



銅門復原完成予想図

銅門石垣崩落の原因と対策

史跡小田原城跡銅門復原工事中の石垣崩落事故は、皆さんには大変ご心配をおかけしました。その後、専門業者に調査を委託したり、市職員で「銅門・櫓門検討委員会」をつくったりして、事故原因を明らかにし、復旧方法を検討してきました。

原因は

- ①石垣の勾配がきつかったこと
- ②櫓台の基礎になっている

コンクリート板も裏込め石のくずれを助長する位置にあつたこと③裏込め石の締め固めが十分でなかったことなどにあつたようです。

対策は

今後、これらの指摘をもとに二度と事故の起こらないよう、次のような工法で石積みを行います。①石垣の勾配を緩やかにする②コンクリート板を途中で切断する③裏込め石を十分締め固めるなど。

この石垣復原工事は12月中旬に完成する予定です。また、銅門全体の完成も計画しており、平成9年度を予定しています。

- 問い合わせ 文化財保護課 ☎1718